

第6節 日本型金融システムと行政の将来ビジョン懇話会

I 設置の趣旨

「日本型金融システムと行政の将来ビジョン懇話会」は、不良債権処理をはじめ、現下の喫緊の課題につき広範な意見交換を行い、その上で幅広い視点から中長期的に、今後、日本の金融システムが国民生活や企業経営において果たすべき役割等につき、包括的な将来像を展望し、併せて、こうした将来像の下で、金融・資本市場行政が、国民ニーズにどう的確に対応していくべきかを検討するとの趣旨で、柳澤金融担当大臣の私的懇話会として設置されたものである。(メンバーは、資料7-6-1参照)

II 議論の状況

- 第1回 (H13.10.1)
 - ・ 柳澤大臣より設置の趣旨及び問題意識の披瀝
 - ・ 自由討議

- 第2回 (H13.10.24)
 - ・ 中島委員レポート「不良債権問題について」
 - ・ 川本委員レポート「銀行経営自立のための収益力強化の方向性」
 - ・ 自由討議

- 第3回 (H13.11.19)
 - ・ 淵田委員レポート「わが国金融の構造改革と将来ビジョン」
 - ・ 吉野委員レポート「郵貯・財投改革と日本の金融システム」
 - ・ 自由討議

- 第4回 (H13.12.14)
 - ・ 山上委員レポート「日本とアジア諸国の相互依存の深化と『日本型金融システム』の在り方」
 - ・ 川北委員レポート「専門性の高い金融仲介機能の確立のために」
 - ・ 自由討議

- 第5回 (H14.2.4)
 - ・ 刈屋委員レポート「金融システムのあり方への視点—機能的アプローチ」
 - ・ 論点整理

- 第6回 (H14.3.4)
 - ・ 堺屋委員レポート「時代は変わった」

- ・ 自由討議

- 第7回 (H14. 4. 3)
 - ・ 事務局説明「米国における金融サービスへのアクセス方策」
 - ・ 事務局説明「金融行政組織の在り方」
 - ・ 自由討議

- 第8回 (H14. 5. 20)
 - ・ 事務局説明「証券市場改革と今後の課題について」
 - ・ 「将来ビジョンの骨子案について」
 - ・ 自由討議